



山村広場遊具

質問 観光客増加のために道の駅を建設してはどうでしょうか。特産物や観光地、歴史などを観光客が知



小野寺咲果さん

べる遊具を設置してほしいという要望があったため、幌延小学校と問寒別小学校の1・2年生からの意見として、3つの完成図の中から、それぞれの遊び方を説明し、人気のあった遊具を選定させていただきました。

れるチャンスだと思えます。同時にスタンプラリー等のイベントを開催し、お店の場所や売っているものを知ってもらおうような企画をしてみてもどうでしょうか。

答 弁 幌延町では、道の駅にこだわらず、町民と町外から幌延へ訪れる人に喜んでもらえるような新しいまちの拠点を建設するとした場合、どのような場所、どのような機能、どのような運営の仕方が幌延に合っているか、皆さんの意見を聴きながら検討を続けています。

11月から商工会主催で、町内外の人が参加できるスタンプラリーを始めました。町の特産品などの景品を用意していますので、ぜひ参加してください。



角山 葵さん

質問 スポーツチームの合宿の誘致での経済効果や話題性、総合体育館やスポーツ公園の施設を整えれば、地域の利用者も増え、地域活性化に繋がると思いますが、そのためにスポーツ施設の環境整備が必要ではないでしょうか。

答 弁 スポーツチームの合宿の誘致と施設の環境整備は地域活性化の手段として有効と考えています。

過去に車椅子ソフトボールチームの短期合宿事業、プロのバレーボールチームの短期合宿を招致していますが、これまでの実績や他市町村の取組を参考に、課題を検証し、今後のスポーツ合宿の誘致に活かしていきたいと思えます。



木村 瑛君

質問 幌延町にも住民が自信を持って言えるような幌延町らしい、幌延町の特徴が出た名産品や加工品があれば、町の活性化につながると思えます。

答 弁 現在、幌延の資源を活かした新たな特産品づくりの取り組みを進めています。幌延の観光のシンボルであるトナカイの角細工や缶詰、シコロやクロバ1の花から採蜜したハチミツ、幌延由来のジンギスカンや牛肉製品、合鴨や秘境駅グッズなど、多くの特産品がまちの人や企業の皆さんの努力・協力により、商品化されています。

まだまだ多くの人に知られていない状況とはいえませんが、ふるさと納税の返礼品に追加するほか、テレ

び番組、旅行雑誌、まちのイベントに合わせたの販売などを通じて紹介・宣伝することにより、全道・全国の人に広く知ってもらえるよう努力をしています。



佐々木瑠夏さん

質問 SNSなどを活用し、幌延の自然を生かした風景や物・施設などの写真を発信・投稿していくなど、SNS利用者をターゲットにした取り組みをしてはどうですか。

答 弁 幌延町でも地域おこし協力隊員がSNSを活用して、季節に応じた映える自然の風景・トナカイの産出・青いケシの開花状況・地域イベントや新しい特産品の情報のほか、協力隊の活動の様子など、様々な情報をできるだけ簡単、わかりやすい、印象に残る説